



どんな障がいがあっても、安心して地域で暮らしていけるようにしたい！
障がいのある人への良き理解者を増やし、広げたい！

「札幌白石区 姉妹孤立死問題 わが街いしかりで共に考える集い」開かれる！！

去る3月29日、石狩市総合保健福祉センター「りんくる」において、P&Aいしかり設立準備会主催で「札幌白石区 姉妹孤立死問題わが街いしかりで共に考える集い」が24名の参加で開かれました。

集いの目的は「札幌白石区での姉妹孤立死やこの間の一連の孤立死報道」を通して、

- ・この問題の経過を共に振り返りましょう。
- ・わが街石狩市でも身近に起きえる問題として考えてみましょう。
- ・こうした孤立死を二度と繰り返さない為に、何が必要か考えてみましょう。
- ・そして、今わたしたちが出来ることは何か。この街でみんなのできることは何か。共に考え合い、具体的な行動につなげていきましょう。

これらの事を確認する中で、はじめに札幌市の姉妹孤立死に関する取材報道ビデオを上映しました。その後、資料に基づいて、東京都立川市母子孤立死、横浜母子孤立死などの一連の孤立死報道の説明とこの問題を通しての「行政の動き(道・市町村)」「行政とライフライン業者との検討会議」「当事者・家族会の動き」「地域・町内会での動きや取り組み」「福祉関係機関・事業所の動き」などを報道資料に基づいて振り返りました。札幌白石区姉妹の経過から、以下の点が上げられます。

- ・滝川市から札幌市への引越により、つながりや支援が途切れた
- ・相談事業所に相談するも連絡が途絶えた
- ・生活保護の相談を3回するも、途絶えた
(保護課の聞き取りで知的障がいの妹がいることや生活困窮状況がわかっていたのに申請がないからと)
- (同じ区役所内の生活保護課と障がい支援課とはつながらなかった)
- ・個人情報保護ということが、つながることを途絶えさせた
- ・命に関わる電気、ガスが途切れた
- ・町内会・マンションの人たちとのつながりは無かった。

また、孤立ということには

「情報からの孤立」(・悩みを聴いてくれる人がいない
・相談できる人がいない・利用できるサービスや制度を知らない)

「遠慮や拒否による孤立」(・家の中に入って欲しくない・迷惑をかけたくない・人の手を借りずに自分で頑張る・干渉しないで、そっとして欲しい)という問題があり、周りの私達が孤立を防ぐ為には「気づき」「つなぎ」「見守り」のしくみと協力の輪をどうつくるかということが大きなテーマとなります。

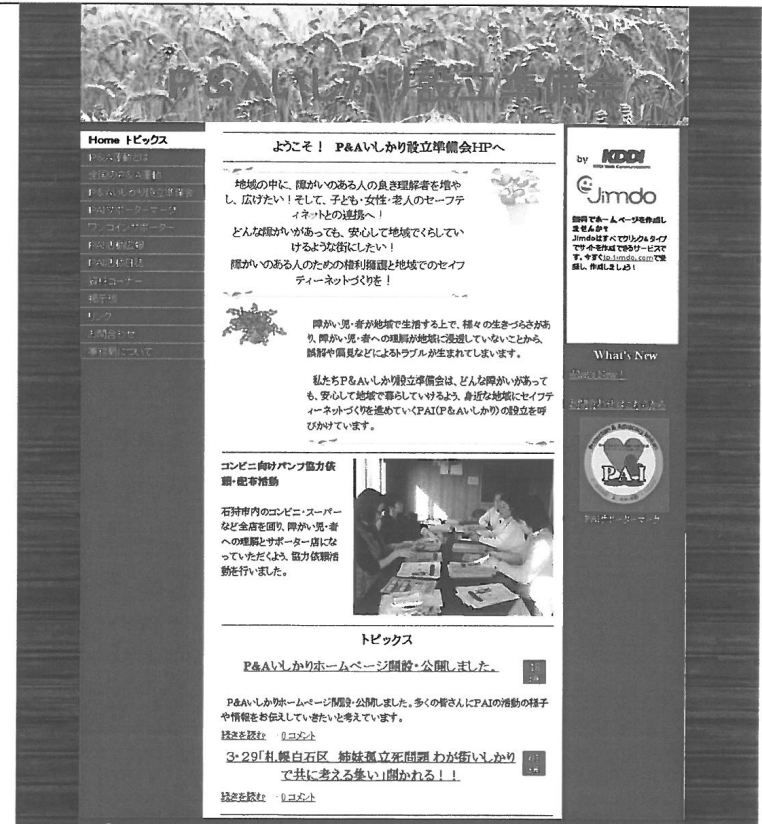
集いの後半は4グループに分かれ、それぞれで活発な討議が行われました。最後に全体報告では各グループで話し合われた内容が報告されました。地域で各事業者(配達や検針等の)やコンビニ、町内会等各分野の人たちが協力して、誰がどの様につながっていくか。また、障がいがある子を育ててきた親が、良き相談者となっていくことの重要性等など、今後、継続して具体的活動につなげていく大きな機会となりました。



PAIのホームページができました！
<http://p-a-ishikari.jimdo.com/>

P & Aいしかり設立準備会の活動をより多くの方々に伝え、P & Aの運動を広げていくことを目的として独自のホームページを開設しました。より多くの方々に広げていただければと思います。

まずはホームページを通して、障がい児・者が地域での暮らしをしていくためのセーフティネット作り、全国P & Aの活動や石狩での取り組みを知って下さい。



どんな障がいがあっても、安心して地域で暮らしていけるようにしたい！
障がいのある人への良き理解者を増やし、広げたい！

P&Aいしかり設立準備会
2012年6月21日
活動広報
第6号

P&Aいしかり設立準備会
NPO法人石狩市手をつなぐ育成会
石狩市障がい者支援センター保護者会
(福)はるにれの里 石狩市障がい者支援セ
事務局 石狩市障がい者支援センター(石狩市樽川51-1)
TEL 0133-73-8868
FAX 0133-73-8869 発行責任 金子



どんな障がいがあっても、安心して地域で暮らしていけるようにしたい！
障がいのある人への良き理解者を増やし、広げたい！

北海道警察北署及び石狩市内交番・ 駐在所への協力依頼活動



去る6月13・14・19日の3日間にPAI警察向けサポーターファイルを配布し、協力依頼活動を行いました。13日は花川北交番・南交番、14日は北海道警察北署生活安全課・警務課、19日八幡駐在所・石狩駐在所・望来駐在所・厚田駐在所・柏木駐在所・浜益駐在所へ訪問し、2ヶ所不在のところもありましたが、皆様には忙しい時間帯にもかかわらず快く対応していただきました。



北海道警察北署



花川北交番



八幡駐在所



望来駐在所

配布した警察向けサポートファイル

配布したサポートファイルは、全日本手をつなぐ育成会作成の警察向けパンフ「知的障がいのある人を理解する為に」やパンフ「あなたも今日からサポーター知ってほしい！知的障がい」をはじめ、P&A大阪作成パンフ、セイフティネットプロジェクト横浜作成各種パンフがファイルされています。是非、常設して皆さんで見てください、活用して欲しい旨を伝え、協力依頼をおこないました。



サポート



P&Aいしかり設立準備会
2012年8月10日
活動広報
第7号

P&Aいしかり設立準備会
NPO法人石狩市手をつなぐ育成会
石狩市障がい者支援センター保護者会
(福)はるにれの里 石狩市障がい者支援センター
事務局 石狩市障がい者支援センター(石狩市樽川519-2)
TEL 0133-73-8868
FAX 0133-73-8869 発行責任 金子浩治



どんな障がいがあっても、安心して地域で暮らしていけるようにしたい！
障がいのある人への良き理解者を増やし、広げたい！

石狩市内歯科医院への協力依頼活動

去る7月17日から20日までの4日間、石狩市手をつなぐ育成会、石狩市障がい者支援センター保護者会の皆さんを中心に、配布エリアを分担して、石狩市内の歯科医院に医療機関向けのパンフ配布活動を行いました。忙しい中、各病院で対応していただきました。

また、向田ファミリー歯科様、宮崎歯科医院様、フジイ医院様からはアンケート・ご感想FAXを送っていただき、病院関係職員の皆さんでのパンフの回覧や待合室にパンフを置いていただいたり、サポーターマークも貼っていただけるとのお返事をいただいております。



2012ふれあい広場いしかりで P&Aいしかり活動紹介パネル展示

去る7月15日、石狩市総合保健福祉センターりんくるで、2012年第27回ふれあい広場いしかりが開催されました。実行委員会にお願いして、P&Aいしかりの活動紹介コーナーを設けていただき、これまで発行した広報やPAIについて説明のパネル展示とPAI宣伝ビラや警察向けサポートファイルの展示等を行いました。

2012樽川夏祭りで P&Aいしかり活動紹介パネル展示



去る8月5日(日)、樽川夏祭り(樽川町内会の実行委員会に石狩市障がい者支援センターの参加)が開かれました。会場の一部にP&Aいしかりの活動紹介コーナーパネル展示等を行いました。

訪問依頼先病院

訪問させていただいた歯科医院は以下の通りです。

- ・アカシア歯科医院様
- ・うらた歯科様
- ・えがしら歯科医院様
- ・北村歯科様
- ・コープ歯科クリニック様
- ・執行歯科医院様
- ・じろう歯科様
- ・高松歯科医院様
- ・竹花歯科クリニック様
- ・当山歯科医院様
- ・なかざわ歯科クリニック様
- ・のはた歯科様
- ・パストラル歯科様
- ・フジイ歯科医院様
- ・宮崎歯科医院様
- ・向田ファミリー歯科様
- ・目黒歯科医院様
- ・もちづき歯科医院様
- ・もり歯科クリニック様
- ・わかば歯科クリニック様

※あいうえお順に掲載させていただきました。





どんな障がいがあっても、安心して地域で暮らしていけるようにしたい！
障がいのある人への良き理解者を増やし、広げたい！

石狩市消防署・中央バス石狩営業所 への協力依頼活動

去る9月6日(木)PAいしかり準備会は、石狩消防署と中央バス石狩営業所に活動への理解と協力のために訪問してきました。

石狩消防署では、5名の職員が対応され、パンフに目を通しながら、準備会の活動に耳を傾けておられました。

今後の救急活動にパンフに書かれていることを検討し、協力できることはやっていきますという印象を受けました。

中央バス石狩営業所では、伊藤副所長が対応され、一人でも嫌な思いをしないで利用できるよう職員に思いやりを持って接するよう指導するとお話ししていただきました。パンフには番付員名を置き、パンフを使用するイメージを持ちました。



中央バス石狩営業所



配布したPAIファイル



石狩消防署



中央バス石狩営業所

第53回全道ろうあ者大会で PAI活動紹介のパネル展示

去る9月8・9日に石狩市北コミュニティセンターで第53回全道ろうあ者大会が開かれました。先立って石狩聴覚障害者協会の杉本会長にP&Aいしかり活動紹介のパネル展示をさせていただきたいとお願いしましたが、快く承りいただき感謝の意を伝えることができました。ご協力ありがとうございました。



PAI展示パネル

第2弾 孤立死問題 わが街いしかりで共に考える集い

今年3月29日に第1弾の集いを持ちました。その後、各地域で孤立死問題にかかわっての取り組みが進められています。あらためて、一歩進めてこの問題を共に考えていきましょう。ある町での取り組みのビデオ上映も計画しています。

とき 平成24年11月 8日(木)
10:00~12:00
ところ 石狩市総合保健福祉センター
りんくる 視聴覚室(3階)
詳細については 後日案内させていただきます



どんな障がいがあっても、安心して地域で暮らしていけるようにしたい！
障がいのある人への良き理解者を増やし、広げたい！

「第2弾 孤立死問題 わが街いしかりで 共に考える集い」開かれる！！

去る11月8日、石狩市総合保健福祉センター「りんくる」において、P&Aいしかり設立準備会主催で「第2弾 孤立死問題 わが街いしかりで共に考える集い」が20名の参加で開かれました。

今回の集いでまず、今年3月29日に開かれた第1弾の「札幌白石区姉妹孤立死問題 わが街いしかりで共に考える集い」を振り返りとグループワークでの討議されたまとめの発表がされました。

続いて「北の国」での支えあい～南富良野町の権利擁護支援 南富良野町の取り組みを紹介したDVD上映がされました。人口3000人に満たない町で、行政の「地域福祉計画」と社協の「地域福祉実践計画」をつき合わせながら、それぞれの役割分担の方法模索して生まれたのが生活サポートセンターです。そのサービスは、

1. 生活のあらゆる困りごとを受け付ける「心配ごと相談事業」
2. 日常生活自立支援事業をすすめる「安心サポート事業」
3. 成年後見制度の利用をサポートする「法人後見事業」
4. 各種公的サービスの苦情に対応する「福祉サービス相談」

これら4つの事業サービスがあります。事業を運営するのは社協ですが、そのサービスに補助金などの提供などを通して町が直接支援するというのが大きな特徴で、さらにそこに法律職や民生委員といった支援者、地域住民が参加することでこのシステムが成り立っていることでした。

計画当初は「こんなことをして責任が取れるのか」など反対意見も多かったとのこと。そこで社協がしっかりと権利擁護事業を取り組むにはそうした制度・システムの整備が必要であることを訴え、町民の方々からは「この権利擁護ですごく助かった」「こういうシステムが必要だね」という意見が座談会で出され、それが後押しとなったそうです。そこで町と社協が相談して生活サポートセンターが生まれました。フォーマルな制度は、はざまのサービスが抜け落ちるので、それをきっちり穴埋めをするにはインフォーマルサービスで、それを社協の本来の仕事であり、それを支援するのが行政という役割分担が権利擁護で整理されたそうです。DVDでは具体的にその取り組みが紹介されていました。

次に、孤立死問題に対しての行政と各地域での取り組みについて、資料に基づいて報告されました。その後、障がい者に関わる地域でのトラブル事例(板橋区)から、孤立死問題だけではなく身近な地域の問題に目を向け、「身近な地域でこんなことがあったメモタイム」を設け、集い参加者からのお話をいただきました。最後に、いま私たちの身近な地域での課題は？ということで、「情報からの孤立」「遠慮や拒否による孤立」「周りから理解されないことによる孤立」これらの3つの孤立という視点と各地域でのとりくみに学び、今後のP&Aいしかりの活動につながっていく集いとなりました。12月には正式にP&Aいしかりとして発足し、さらに草の根的な運動を進めていきたいと考えています。この集いの資料などはPAIホームページにUPしますのでご覧下さい。URLは <http://p-a-ishikari.jimdo.com/>



「P & Aいしかり結成の集い」日程変更となりました！！
とき：平成24年12月15日(土) 10:00~12:00
ところ：りんくる3F視聴覚室 (石狩市花川北6条1丁目41番1)